

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	離島地域の振興に必要な経費		担当部局庁	国土政策局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	S55~		担当課室	離島振興課		課長 大野 淳	
会計区分	一般会計		施策名	10-39 離島等の振興を図る			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	離島の個性や自主性を生かし、国民の価値観の多様化に対応した今後の離島振興方策のあり方について、様々な角度から検討を行い、また、ソフト面での支援を積極的に展開することで、国内外の地域との交流の促進を図るとともに、離島の創意工夫を基に、地域固有の資源を活かした島づくりを行うことにより、地域内外の交流やUJターン者の増加、雇用の維持・創出も含めた離島地域の活性化に資することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>○諸外国の離島政策の現状の整理や離島地域における流通や産業の現状を把握するとともに、離島地域における流通改善を中心とする離島振興方策について検討を行う。</p> <p>○離島地域自らの創意工夫を前提に、自らの課題に対する新たな島づくりの担い手の育成、産業・観光振興及び離島における雇用機会の確保・創出等の、先導的な取組を支援することを通じ、離島地域全体の再生・活性化・底上げを図る。</p> <p>○「島と島の交流」、「島と都市との交流」、「島と海外との交流」をコンセプトとして、全国の離島が一体となって離島の持つ魅力をPRするために、大都市において離島住民が参加をする大規模な交流事業(アイランダー)を開催する。</p> <p>○離島経済の活性化と雇用機会の創出のため、複数の離島が一体となって大規模な専門展示会(フーデックス)に出展する機会を提供し、離島商品の販路拡大や新たな特産品開発を促す。</p> <p>○離島振興に関する基本的な資料の収集・分析・現地調査を行う。</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	54	54	50	53	
		補正予算	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0		
	計	54	54	50	53		
	執行額	53	52	49			
執行率(%)	98%	96%	98%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	目標値 (23年度)
	離島地域の総人口			成果実績	434	425	417
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	事業の件数			活動実績 (当初見込み)	10	8	9 (9)
単位当たり コスト	5,598,333(円/件数)		算出根拠	平成23年度の実績支出額：                      平成23年度の事業件数：9 平成23年度当初予算額：    50,385,000円 合計：    50,385,000円			
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	1					
	職員旅費	3					
	委員等旅費	3					
	離島振興調査費	46					
計	53						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、離島自らが創意工夫した地域活性化への取組の支援や、都心での全国の離島の情報発信の機会を提供するもの等であり、広く国民のニーズがあり、優先度が高く、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札により調達することが可能な事業については一般競争入札を実施し、コスト削減を図った。また、随意契約によらざるを得ない事業についても企画競争を実施することにより競争性を確保している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	各離島の団体による取組に対し、有識者による助言指導を合わせて実施したり、イベントの開催の目的である交流促進定住促進をより効果を上げるような企画内容を工夫するなどにより、効果的な活動を実施し、成果の活用を図っている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>・支出先の選定にあたり、平成23年度予算執行より、離島の活力再生支援事業補助業務及び離島の交流推進支援調査(アイランダー開催、FOODEX JAPAN出展)について、一般競争入札を導入し、経費の節減を図った。</p> <p>・本事業は、我が国の領域、排他的経済水域等の保全などの国家的役割等を担っている離島について、離島地域の創意工夫を生かした自立的発展の促進等を目的に条件不利地域である離島地域の活性化を支援するものであることから、引き続き事業としては継続する必要があるが、予算監視・効率化チーム所見の指摘の観点から見直しを行う。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】</p> <p>交流事業(アイランダー)の開催時に、出展者・来場者へのアンケート調査を実施した。</p> <p>FOODEX JAPAN出展者に対し、今後の離島商品の販路拡大や新たな特産品開発に繋がるよう、出展結果の自己分析を実施した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	177	平成23年行政事業レビュー	93

※平成23年度実績を記入

国土交通省  
50百万円

離島振興政策において国が  
取り組むべき施策の具体的  
な企画・立案に必要な情報収  
集・調査の実施



A. 国土政策局  
50百万円

離島振興に関する基本的な  
資料の収集・分析・現地調査  
の実施

【企画競争】

B. (株)アール・ピー・アイ  
10百万円

離島地域における流通改善を中  
心とする離島振興方策についての  
調査

【一般競争】

C. (株)ニューズベース  
16百万円

離島の総合交流推進支援調査の  
実施(「アイランダー2011」の開  
催及び「Foodex Japan2012」へ出  
展)

【一般競争】

D. 伝プロジェクト(株)  
1百万円

離島の活力再生支援事業の補助  
業務

【企画競争】

E. 協議会等(6社)  
21百万円

離島の活力再生支援事業の実施

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する)(単  
位:百万円)

A.国土政策局			E.一般社団法人へきんこの会		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
調査費	離島振興政策において国が取り組むべき施策の具体的な企画・立案に必要な情報収集・調査の実施	50	請負	離島の活力再生支援事業(150人の島から創造する日本の未来)の実施	5
計		50	計		5
B.株式会社アール・ピー・アイ			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
請負	離島地域における流通改善を中心とする離島振興方策についての調査	10			
計		10	計		0
C.株式会社ニューズベース			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
請負	離島の総合交流推進支援調査の実施(「アイランダー2011」の開催及び「FOODEX JAPAN2012」へ出展)	16			
計		16	計		0
D.伝プロジェクト株式会社			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
請負	離島の活力再生支援事業の補助業務	1			
計		1	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

B.株式会社アール・ピー・アイ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社アール・ピー・アイ	離島振興政策において国が取り組むべき施策の具体的な企画・立案に必要な情報収集・調査の実施	13	7	91.90%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.株式会社ニューズベース

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ニューズベース	アイランダーの開催及びフーデックスへの出展	16	2	93.72%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.伝プロジェクト株式会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	伝プロジェクト株式会社	離島の活力再生支援事業の補助業務	1	17	40.39%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般社団法人へきんこの島	150人の島から創造する日本の未来	5	21	99.99%
2	奄美群島広域事務組合	地域自らが考え実現する地場産業の再生	4	21	100%
3	大島地区振興協議会	つばきの島復興21世紀プロジェクト	3	21	100%
4	ヨロン島観光協会	島食材を使ったヨロンフードアイデンティティの確立	3	21	99.99%
5	企業組合五島列島ファンク	五島列島「食」の世界遺産運動	3	21	99.99%
6	海士町役場	島まるごと教育ブランド化事業	2	21	99.93%
7					
8					
9					
10					